

2017年5月23日

NEWS RELEASE

レオパレス 21、九州産業大学、タカハ機工の 3 者コラボレーション企画 ～学生の自由な発想で“福岡らしいお部屋”を制作するコンテスト～ 最優秀賞を受賞したデザインのモデルルーム完成

株式会社レオパレス 21(東京都中野区、社長:深山英世、以下:レオパレス 21)と学校法人中村産業学園 九州産業大学(福岡県福岡市東区、大学長:山本盤男、以下:九州産業大学)、タカハ機工株式会社(福岡県飯塚市、社長:大久保泰輔、以下:タカハ機工)が共同で実施しているコラボレーション企画の最優秀賞に選ばれたデザインのモデルルームが完成いたしました。



最優秀賞「見せる収納で片づく部屋」九州産業大学 許山さん

レオパレス 21

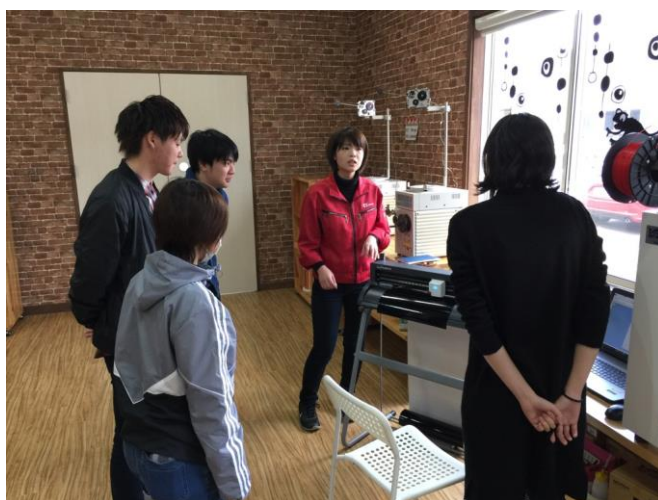


九州産業大学

TAKAHA

本企画は、福岡を舞台に、東京や大阪にはない様々な独自の文化を全国に発信するべく、レオパレス 21 と九州産業大学、タカハ機工が共同で実施している産学連携プロジェクトで、九州産業大学の学生が「福岡らしい部屋」のデザイン・制作を競うものです。タカハ機工は、過去にソレノイド※を使った新しいアイデアを募るコンテストを主催しており、学生とのコラボレーションで斬新なアイデアが創出できると考え、本企画へ参画し、レーザーカッターや 3D プリンターなど、特殊な機材・設備が整っている「タカハイノベーションパーク(TIP)」を学生の作業スペースとして貸し出しました。

※電磁コイルに電流を流すことにより、発生する磁力を応用することができる電気部品



今回最優秀賞に選ばれた、許山さんの「見せる収納で片づく部屋」は、福岡を代表する工業地帯「八幡製鉄所」にインスパイアされ、インテリアとしてパイプを使用するなど工業的なイメージを踏襲したお部屋に仕上がっています。なお、完成したモデルルームについては一般の方も見学可能となっております。

レオパレス21は、今後も産学連携による人材育成の一環として学生のキャリア形成活動の支援を行ってまいります。